

委員から出された意見

第2回PI外環沿線会議

将来交通量について

- ・問題の構造はとても複雑であり、道路をつくれれば解決するという簡単な話ではない。まず現状の問題点の分析と目標設定をすべきである。【提出資料補足説明】 (江崎委員)
- ・圏央道、中央環状ができた場合、環状8号線を整備した場合、何もしない場合等の代替案を設けることで、より問題がはっきりしてくるのではないか。【提出資料補足説明】 (栗林委員)
- ・人口は2006年をピークに減少すると言われているが、交通需要は2020年ぐらいをピークに迎えるという予測になっている。【提出資料補足説明】
- ・外環が関越道から湾岸線までつながって、ICなしの場合、外環本線の交通量は9万台の後半ぐらいである。【提出資料補足説明】
- ・外環の主な利用者は、埼玉と神奈川間あるいは神奈川と北関東間を移動する人である。【提出資料補足説明】
- ・外環を整備すると、放射方向の首都高速で交通量がかなり減る。【提出資料補足説明】
- ・3号渋谷線の交通量は、外環がないと減少しない。4号新宿線は、外環がなくても交通量はわずかに減少するが、外環を整備することでさらに2割近く交通量が減る。【提出資料補足説明】
- ・外環を整備すると、放射方向の一般道路の交通量はあまり減らないが、南北方向の一般道路の交通量を低減する効果がある。【提出資料補足説明】
- ・外環が湾岸線までつながっていない場合、外環本線の交通量は3万台程度減る。【提出資料補足説明】
- ・東名以南があってもなくても、環八への影響は大きく変わらない。【提出資料補足説明】
- ・ICをつくと、ICから外環を利用する交通が増え、外環本線の交通量が11万台ぐらいとなる。【提出資料補足説明】
- ・ICをつくと、地域の方の利用の交通が一番多いが、周辺の人利用もある。【提出資料補足説明】
- ・交通量を分散する意味ではICは5つあった方が効果は大きいですが、地元の状況があるので、これを踏まえて検討していくというスタンスで考えている。【提出資料補足説明】 (山本委員)
- ・外環の料金を500円と設定した根拠を示してほしい。 (渡辺委員)
- ・現在の外環埼玉区間が500円であり、これをそのまま使用した。
- ・料金の設定は、事業化あるいは供用するときに決まる。 (山本委員)
- ・多くの費用をかけて償還できないとなった場合、そこまでしてつくる必要性があるのか。
- ・民間会社が整備するためには、1桁も2桁も違う料金に設定されるのではないか。 (渡辺委員)
- ・料金が極端に高くなるわけではなく、民営化会社全体の採算性の中で料金は設定される。
- ・料金が変わると交通量がどのぐらい変わるのかの感度分析をして、今後提示することを検討したい。 (山本委員)
- ・外環が市川から湾岸まで完成した場合、全線走行すると料金の合計は3000円ぐらいか。 (武田委員)
- ・全線走行して500円という設定である。 (山本委員)
- ・調布ICや高井戸ICから中央道を経由して外環に入る場合は、中央道と外環の料金を払うのか。(樋上委員)
- ・《訂正》調布ICと外環の間の中央道の料金は徴収すると仮定。高井戸ICと外環の間は、料金はとらないと仮定している。 (山本委員)
- ・料金が500円で交通量が9万台の場合、40年で償却できるのか。
- ・都市の発展のためにこの道路が必要であり、国費をかけてやるのであれば無料にすべき。 (新委員)
- ・外環が必要か必要でないかが先にあり、必要となればどういう手法で事業をするのかを検討する。新しい民営化会社が自分の会社全体の体力を考え、外環をつくっても45年で償還できると考えれば民営化会社が整備し、採算性が厳しければ国が税金を投入して直轄で整備していく。 (山本委員)
- ・道路は本来無料であるが、日本の道路整備は遅れているため、借金をして整備し、料金で借金を返す形で高速道路をつくっている。 (川瀧委員)
- ・将来交通量推計モデルの妥当性をどう考えているのか。
- ・外環ができることで周辺の高速道路等の交通量が減少するのはわかるが、減った結果、渋滞状況はどのようになるのか。
- ・中央道の交通がどう変化するのかを教えてください。 (望月委員)
- ・技術専門委員会の中で、モデルや推計手順を検討してもらい、基本ケースとしてはいいのかなということ言われているが、新しい手法も出てきおり、情報を収集しながら勉強したらどうかと指摘を受けている。
- ・将来の交通量の予測結果と交通容量を比較し、現在と比べてどうなるかを提示したい。
- ・中央道の交通量は今後説明する。 (山本委員)
- ・三環状の予測値はいつ頃出すのか。 (武田委員)

意見

	<ul style="list-style-type: none"> ・圏央道と中央環状が整備された上で、外環ありなしの交通量を予測している。(山本委員) ・高速道路に国費を投入するという事は、沿線の人も利益を得るような形で建設されるべき。 ・外環がある場合、環八の交通量は減少すると思うが、3年たった元通りになったという実例があり、ここでも起こらないという保証はない。(新委員) ・事業手法や財源の議論は、計画が定まった後に本当に事業化するかしないかの議論があって決まることであり、今時点ではこれ以上細かい説明はできない。(川瀧委員) ・交通量が1割減って渋滞がかなり解消されるところもあり、2割の減少であればそれ以上渋滞が解消される。 ・いろんなネットワーク条件を踏まえて予測しているので、高速だけでなく、周辺のアクセス道路等の整備をやっていかないと予測どおりにはならないということであり、それもじっくり考えていきたい。(山本委員) ・正月の交通量は平常時から15%程減少しており、その程度減少すると渋滞はかなり解消する。(川瀧委員) ・構造物に適正なメンテをした場合、構造物はどのくらいもつのかというデータを出してほしい。(武田委員) ・適切に管理していれば、土木構造物は200年とか300年たってもしっかりとつと思う。 ・償還期間60年という制度上の耐用年数はあるが、構造物がいつまでもつのかというのは、その構造物によって違ってくるので、データは持ち得ていない。(山本委員) ・外環をつくるだけでなく、代替案としていろんな方法をやれば、外環ができた場合の数字が変わってくると思うが、そういうことをやるつもりはあるのか。(濱本委員) ・外環が担う役割は、都心部や環八周辺の通過交通を排除することであり、通過交通をうまく地域からバイパスさせるといい案が他になかなか思い浮かばない。(山本委員) ・代替案を設定する場合、どう評価するかが重要で、評価項目を整理して出すべき。 ・現況でも、東名ジャンクション周辺の環境は、項目によっては基準値を超えている。 ・東名ジャンクションを起点とする東名高速と環状線を合わせた将来交通量が何台で、東京ICの利用交通量は何台かという詳細な推計は出るのか。(栗林委員) ・評価をどういう形で示すのかはまだ検討中であり、今後も検討していきたい。(川瀧委員) ・評価項目として何を入れたらいいかということも、いいアイデアがあれば取り込んでいきたい。 ・東名や東京ICのデータも当然推計できるので、データを示すことはできる。 ・現地観測をして現況データがわかったので、構造がわかると、環境への影響は予測できる。 ・基本的には構造が決まらなないと、どのくらいの影響が出るかというのは計算できない。(山本委員) ・主要道路の交通量の変化は2030年のことか。また自然減少分は考慮しているのか。(橋本委員) ・2030年の段階で、外環ありなしの周辺の道路の交通量の変化を示している。(山本委員) ・なぜ環八では交通量を区間で示し、放射方向の道路ではポイントで示しているのか。 ・なぜ環八全区間の交通量が示されないのか。 ・外環がなくても、将来は大体どこの地点でも交通量は減ると理解してよいか。(菱山委員) ・区間によって交通量がかなり違うので、代表的な区間をピックアップして示している。 ・他の地点も推計をしているので提示することは可能である。 ・外環なしの交通量の減少はそれほど大きくないが、外環ありの場合は交通量が1割以上減少しており、外環の整備効果は高いと理解をしている。(山本委員) ・国と都は外環を整備すると環八の交通量が減ると言っているので、環八は全区間の交通量を出すべき。 ・外環をつくらなくても、他の道路が整備されれば東八道路等の交通量が減るという理論も成り立つが、それに関してどう考えるのか。(菱山委員) ・外環を整備しなくても交通量が減る区間、増える区間いろいろあるが、その効果は非常に小さい。外環を整備することの効果は極めて大きい。(山本委員) ・1都3県の発生集中交通量の伸び率と比べると、沿線7区市の伸び率が低いのはなぜか。 ・発生集中交通量の変化で想定しているのは外環が整備された場合なのか。(江崎委員) ・外環ができた場合の発生集中交通量を示している。 ・1都3県の発生集中量が増えているのは、沿線7区市の影響というより、周辺の県の交通量の伸びがかなり大きいため、数値の違いが出てきている。(山本委員)
--	--

東京外かく環状道路の計画に関する技術専門委員会について	
意見	<ul style="list-style-type: none"> ・将来交通量や環境の影響等の資料を提示するにあたり、技術的な見地から専門の先生方にその妥当性を審議していただくために委員会を設置した。 ・委員会開催を事前に案内をすることができなかった。公開ということもあり、しっかり周知すべきであったと考えている。(山本委員)